

2017年度アダプテッド・スポーツセミナー開催要項

セミナーの目的と概要：

日本では2012年から車椅子ソフトボールの取り組みが本格化し、北九州市立大学では同年よりゼミ活動として車椅子ソフトボールに取り組み、毎年、「北九州車椅子ソフトボール大会」を開催しています。

車椅子ソフトボールの活動が盛んなアメリカでは基本的に「障害者」のみがプレーしていますが、日本では健常者もともにプレーしており、「インクルーシブスポーツ」としての展開が見られ、徐々にではありますがその活動は広がりを見せています。また、活動拠点に着目を見ると、発祥である北翔大学、北九州市立大学や上智大学等、大学を拠点としてゼミや各種授業等の正課活動と車椅子ソフトボールの活動が有機的に連携しており、これは他の種目には見られない競技の発展過程であり特筆すべき点であると思われます。

そこで、本セミナーでは競技の体験および講演、ディスカッションを通じて、インクルーシブスポーツとしての車椅子ソフトボールの今後の展開、可能性を検討したいと考えています。また、2日目には北九州市障害者スポーツセンターにおいて、地域を巻きこんでの各種アダプテッドスポーツの取り組みに関する情報共有、ディスカッションをしたいと思います。

<テーマ> 「車椅子ソフトボール」の広がりとその可能性～共生社会に向けて～

1. 期日：平成30年2月10日（土）～11日（日）
2. 会場：北九州市立大学（〒802-8577 福岡県北九州市小倉南区北方4-2-1、
モノレール「競馬場前」下車徒歩3分）
北九州障害者スポーツセンター（アレアス）
3. 主催：日本アダプテッド体育・スポーツ学会
4. 共催：北九州市立大学地域創生学群、北九州市障害者スポーツセンター（アレアス）
5. 日程：

平成30年2月10日（土）：北九州市立大学	
13:00	受付（本館C-402教室）
13:30-16:00	車椅子ソフトボールの体験
16:00-16:30	車椅子ソフトボール選手との交流
18:00-20:00	情報交換会（ホテルテトラ北九州） （モノレール「平和通」から徒歩4分） （JR小倉駅から徒歩7分）
平成30年2月11日（日）：北九州市障害者スポーツセンターアレアス	
9:00	受付
9:30-10:30	施設見学
10:45-12:15	パネルディスカッション アレアス職員・ボランティアスタッフ・北九州市立大学学生 他
12:15-12:30	閉会式

*会場は参加者数によって変更の可能性あり

6. 参加費：無料（体験事業の際に保険料が発生する可能性があります）
7. 申し込み先

下記宛先（E-mailのみ）に、氏名、所属をご連絡ください。特に10日の体験会、情報交換会については事前の人数把握が必要ですので、**2月4日（日）まで**にお申し込みください。

E-mail：jasape.seminar2017@gmail.com

8. パネルディスカッションの概要

今回、本大会テーマでもある「共生」に関しては、いくつかの意味合いを包含しています。まず1つは、「車椅子ソフトボール競技を通じた健常者と障がい者の交流（共生）」です。この点に関しては、セミナー初日に、実際に車椅子ソフトボールを体験してもらい、大学のゼミ活動を中心とした地域および障がい者との共生について、学生による活動の紹介をしてもらいます（下藪氏）。

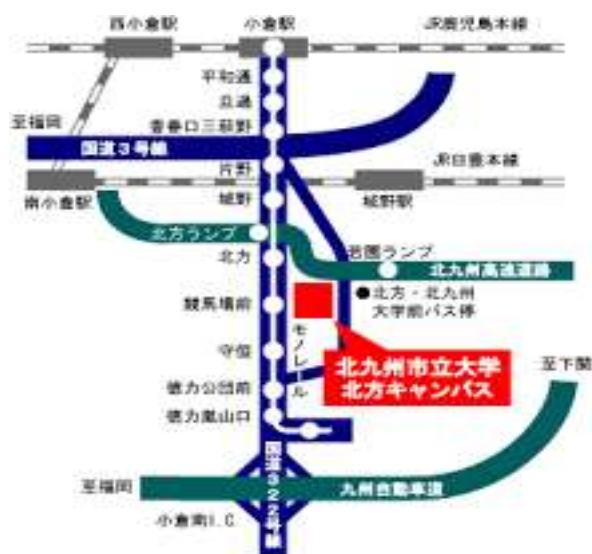
2つ目に、北九州市障害者スポーツセンター（アレアス）は、北九州市立大学地域創生学群と協力し、学生は、障害者スポーツセンター（アレアス）で学外実習をさせていただき、指導をいただいています。センターと大学の協力（共生）が、はたして如何なる影響（効果）を与えるのか。実際に、施設見学において、実習現場を見学してもらい、それを受け、活動の紹介、議論を展開していきたいと考えています（田中氏・矢野氏・下藪氏）。

3つ目に、今回の担当施設となる「北九州市障害者スポーツセンター『アレアス』」は、障害者スポーツセンターの看板を掲げ、障害者スポーツの振興を図ることを第一の目的としているが、一方で、障害のある人もない人も誰もが安心して利用できる形態で運営を行なっています。そのような状況の中、アレアスでは、一般利用者に対し、障害（者）及び障害者スポーツの理解を深める取り組みを行うとともに、共生社会の実現へ向けた情報発信の拠点として大きな期待が寄せられています。そこで「共生」をテーマの柱としながら、障害者スポーツ及び障害者スポーツセンターの役割と課題について言及し、議論を展開していきたいと考えています（田中氏）。

最後に、本学地域創生学群学生でもある岩岡氏に登壇していただきます。岩岡氏は、障がいのある学生でもあるが、スポーツ活動にも積極的であり、本学体育実技も受講し、優秀な成績を収めている。まさに本セミナーの主たるテーマでもある「スポーツを通じた健常者と障がい者の共生」に関し、障がい者の視点から共生社会構築に向けた課題や思いをお話いただきたいと考えています（岩岡氏）。

テーマ	共生社会に向けた取り組み～実践活動から見えてくるもの～
登壇者	田中 八恵氏（アレアス職員）
	矢野 茂氏（北九州市立八幡西特別支援学校・SKET ボランティア実践者）
	岩岡 美咲氏（北九州市立大学2年）
	下藪 史氏（北九州市立大学3年）
コメンテーター	高橋 勝彦氏（アレアス職員）
コーディネーター	山本 浩二氏（北九州市立大学）

9. 交通アクセス



北九州市立大学(モノレール競馬場前駅から徒歩1分)



北九州市障害者スポーツセンター(モノレール片野駅から徒歩15分)
(西鉄バス「霧ヶ丘三丁目行き」市民球場前から徒歩4分)